

1 見直しの内容

令和4年度からは、成長戦略の取組みを着実に実行に移すため、①成長戦略会議ワーキンググループを発展的に解消して新たに分野ごとに「成長戦略会議プロジェクトチーム」を設置するとともに、②会議の出席者については、議論する分野に応じて有識者や地元事業者などに柔軟に参画いただき、機動的かつ効果的な議論を進める。

プロジェクトチームに参画するメンバーの具体的な人選については、現ワーキンググループ座長と成長戦略会議事務局で協議し決定。

2 ウェルビーイング戦略PTのミッション

(1) 令和4年度アクションプランのPDCA

(2) 令和5年度以降の取組方針の検討

＜実施体制＞

従来のウェルビーイングWGのメンバーからなる新プロジェクトチーム（本会合）で実施

○アクションプランPDCA関係

＜内容＞ 事業の進捗状況や実績・効果を評価（次年度事業への反映）

＜委員の関わり＞ 事務局で検討・整理した資料の確認・評価、今後に向けての助言

○R5年度以降の取組方針関係

＜内容＞ ①テーマ設定、②個別プロジェクトの事業化、③R5アクションプラン取りまとめ

＜委員の関わり＞

①R5事業を検討するためのテーマ・方針（継続課題含む）を決定

②具体のプロジェクトについて、事務局とともに事業化を進める

③②の事業や庁内の関係事業をアクションプランとして取りまとめ

(3) 少子化対策・子育て支援の取組みに関する議論

＜実施体制＞

次のメンバーからなる新プロジェクトチーム（専門部会）で実施

（PT委員）中村委員、土肥委員、佐藤委員

（外部委員）天野委員（㈱ニッセイ基礎研究所生活研究部 人口動態シニアリサーチャー）

小島委員（富山県保育連絡協議会 会長）

＜内 容＞

出生数や婚姻件数が過去最小となった現状への緊急的な対応策及び少子化に歯止めをかけるための、少子化対策・子育て支援策に関して議論